

**【特徴】**

当センター口腔外科は、口腔外科疾患全般について治療に携わっている。口腔癌を始めとする地域がん診療連携拠点病院としての役割を果たし、また救命救急センターを併設していることにより3次救急としての顔面外傷症例が比較的多い施設である。

**【研修目標】**

## 1. 一般目標

基本的な口腔外科手術が上級医の助けなしに単独でできることとともに難度の高い手術にも挑戦できる基礎ができること。また自分の診断で評価と全身管理ができ、救急にも的確に対応できること。

## 2. 行動目標

- (1) 患者の初診時所見を的確に把握する。
- (2) 必要な検査項目を実施、整理できる。
- (3) 口腔外科疾患の診断と説明ができる。
- (4) 口腔外科手術（基本～中難度手術）の適応について説明ができる。
- (5) 口腔外科手術（基本～中難度手術）の準備および実施ができる。
- (6) 術後管理および評価ができる。
- (7) 各科との円滑な連携がとれ、指示が出せる。
- (8) 救急患者の病態を速やかに把握し、検査、治療方針立案ができる。
- (9) 救急患者の病態を速やかに把握し、検査、治療ができる。（4年目以降）
- (10) 日本口腔外科学会専門医資格を取得するための要件を満たす。（4年目以降）

**【方略】**

- (1) 診察は冷静に行い、所見は反復して把握し記録する。
- (2) 病状を詳細に把握し、術前、術後評価をカンファレンスで検討する。
- (3) 上級医の指導のもと、手術を施行し技術の向上に努める。
- (4) 他科との連携は速やかに行い、緊急時に対応する。
- (5) 年間1回以上の学会発表と1遍以上の論文執筆を行う。

**【評価】**

上記の行動目標について自己評価を行い、かつ指導者から評価を受ける。

**【研修プログラム】**

- 1年目、2年目…上記の行動目標を達成する。  
3年目…さらに習熟度を高め、専門医受験準備に入る。  
4年目、5年目…上記の行動目標を達成する。  
6年目…さらに習熟度を高め、専門医資格を得る。

**【見学等問い合わせ先】**

口腔外科部長 大石 建三